

令和2年6月19日
第1回高知県地球温暖化対策実行計画推進協議会

説明・協議事項（6）

アンケート調査について

アンケート調査について

1 目的

地球温暖化対策実行計画の見直しに当たり、県内事業者から地球温暖化対策に関する現在の取組状況、今後の意向、課題等を把握し、削減目標の設定や施策の検討に活用するため、アンケートを実施する。

2 対象業種等

| 前回（H29.3）計画改定時のアンケート対象 | | | 今回のアンケート対象（案） | | | | | |
|------------------------|------|-------|---------------|------|-------|----|-----|---|
| 業種名 | 抽出件数 | 産業区分 | 業種名 | 抽出件数 | 産業区分 | | | |
| 鉱業 | 1 | 第2次産業 | 鉱業 | 検討中 | 第2次産業 | | | |
| 建設業 | 37 | | 建設業 | | | | | |
| 製造業 | 36 | | 製造業 | | | | | |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 4 | 第3次産業 | 電気・ガス・熱供給・水道業 | 検討中 | 第3次産業 | | | |
| 情報通信業 | 5 | | 情報通信業 | | | | | |
| 運輸業 | 12 | | 運輸業 | | | | | |
| 卸売・小売業 | 70 | | 卸売・小売業 | | | | | |
| 金融・保険業 | 8 | | 金融・保険業 | | | | | |
| 不動産業 | 3 | | 不動産業 | | | | | |
| 飲食店、宿泊業 | 16 | | 飲食店、宿泊業 | | | | | |
| 医療、福祉 | 46 | | 医療、福祉 | | | | | |
| 教育、学習支援業 | 7 | | 教育、学習支援業 | | | | | |
| 複合サービス業 | 16 | | 複合サービス業 | | | | | |
| サービス業 | 39 | | サービス業 | | | | | |
| 合計 | 300 | | - | | | 合計 | 300 | - |

3 アンケート項目

| 前回のアンケート項目 | 今回のアンケート項目（案） | 備考 |
|---------------------|---------------------|---------------------------|
| 1 事業所に関する質問 | 1 事業所に関する質問 | 概ね前回と同じ |
| 2 地球温暖化問題への認識に関する質問 | 2 地球温暖化問題への認識に関する質問 | 概ね前回と同じ |
| 3 エネルギー管理状況に関する質問 | 3 エネルギー管理状況に関する質問 | 概ね前回と同じ |
| 4 地球温暖化対策の取組に関する質問 | 4 地球温暖化対策の取組に関する質問 | 前回の質問項目に、SDGs に対する意識調査を追加 |
| 5 移動の低炭素化に関する質問 | 5 移動の低炭素化に関する質問 | 概ね前回と同じ |
| 6 行政に対する要望等 | 6 行政に対する要望等 | 概ね前回と同じ |

事業者アンケート質問事項（案）

1. 事業所に関する質問

問1 事業所名、所在地、連絡先等について

問2 事業所の業種について

問3 事業所の従業員数について

問4 事業所の建物（所有形態、延べ床面積、築年数）について

問5 「エネルギー使用の合理化等に関する法律（通称：省エネ法）」のエネルギー管理指定工場等に該当するかについて

問6 事業所が「地球温暖化対策の推進に関する法律（通称：温対法）」の特定排出者に該当するかについて

2. 地球温暖化問題への認識に関する質問

問7 事業所の業務に対する地球温暖化の影響について

問8 地球温暖化問題に対する意識について

問9 国の温室効果ガス排出削減目標の認知について

問10 県の温室効果ガス排出削減目標の認知について

問11 地球温暖化に関する情報の入手先・方法について

3. エネルギー管理状況に関する質問

問12 エネルギー使用量の管理状況について

問13 環境マネジメントシステムの策定状況について

問14 問13で策定していると回答した場合、目標値について

問 15 問 13 で策定していると回答した場合、PDCA サイクルの実施について

問 16 問 13 で策定していると回答した場合、環境マネジメントシステムの運用によるエネルギー使用量の削減効果について

問 17 地球温暖化対策に関する社内責任者・担当者の有無について

4. 地球温暖化対策の取組に関する質問

問 18 施設改修などのハード的な取組の実施状況について

問 19 施設や機器の運用などのソフト的な取組の実施状況について

問 20 地球温暖化対策の実施にあたっての課題について

問 21 温暖化対策を進めるために必要な環境整備について

5. 移動の低炭素化に関する質問

問 22 社用車の新規購入・更新に際しての方針・規定等について

問 23 社用車（低燃費車）の保有状況について

問 24 社用車（低燃費車）の保有率を高めるにあたっての課題について

問 25 県内の充電スタンドの改善点について（電気自動車（EV、PHEV）を使用している方対象）

問 26 従業員の移動に際して省エネルギー等の観点から取り組んでいることについて

6. 行政に対する要望等

問 27 地球温暖化対策のために、今後、行政が具体的に取り組むべき施策について

問 28 「高知県ならではの地球温暖化対策」として考えられるものについて

問 29 その他、高知県の地球温暖化対策に関するご意見等について

1. 貴事業所に関する質問

問1 貴事業所について、貴事業所名、所在地、連絡先等についてご記入ください。

| | |
|------------|-------|
| 事業所名 | |
| 所在地 | |
| 電話番号 | |
| ご回答者の所属・氏名 | 所属 氏名 |

問2 貴事業所の業種について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 建設業 | 8 不動産業、物品賃貸業 |
| 2 製造業 | 9 学術研究、専門・技術サービス業 |
| 3 電気・ガス・熱供給・水道業 | 10 宿泊業、飲食サービス業 |
| 4 情報通信業 | 11 生活関連サービス業、娯楽業 |
| 5 運輸業、郵便業 | 12 教育、学習支援業 |
| 6 卸売業、小売業 | 13 医療、福祉 |
| 7 金融業、保険業 | 14 その他 () |

問3 貴事業所の従業員数について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------|------------|
| 1 ~9人 | 4 100~299人 |
| 2 10~49人 | 5 300人~ |
| 3 50~99人 | |

問4 貴事業所について、ご回答ください。

| | | | |
|------------|---------------------------------|-------------------------------|---|
| 貴事業所の所有形態 | <input type="checkbox"/> 1 自己所有 | <input type="checkbox"/> 2 賃貸 | |
| 貴事業所の延べ床面積 | m ² | 築年数 | 年 |

問5 貴事業所は「エネルギー使用の合理化等に関する法律(通称:省エネ法)」のエネルギー管理指定工場等に該当していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 第1種エネルギー管理指定工場※1である
- 2 第2種エネルギー管理指定工場※2である
- 3 エネルギー管理指定工場ではないが、事業者全体では特定事業者※3に該当
- 4 上記1~3のいずれにも該当しない

※1 第1種エネルギー管理指定工場:年度のエネルギー使用量が原油換算で3,000kl以上の工場・事業場

※2 第2種エネルギー管理指定工場:年度のエネルギー使用量が原油換算で1,500kl以上3,000kl未満の工場・事業場

※3 特定事業者:前年度のエネルギー使用が原油換算で1,500kl以上の事業者

問6 貴事業所は「地球温暖化対策の推進に関する法律(通称:温対法)」の特定排出者※に該当していますか。またはその予定ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 該当する
- 2 該当しない

※ 特定排出者:事業活動に伴い相当程度多い温室効果ガスの排出をする者として政令で定めるもの

2. 地球温暖化問題への認識に関する質問

問7 貴社の業務への地球温暖化の影響について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 影響は受けていないし、今後も出てこないと思う。
- 2 今のところ影響は受けていないが、今後さらに温暖化が進めば影響が出てくると思う
- 3 すでに多少影響を受けている
- 4 すでに大きな影響を受けている

〈具体的な影響〉2~4を選んだ場合、その影響とはどういったものですか。

[]

問8 地球温暖化問題に対する意識について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 関心がない
- 2 重要なことだとは思いますが、特別な取組は行っていない
- 3 経費節約につながる省エネなどであれば実施するが、そうではないもの(温暖化対策にはなるが、経費が削減されないもの)については実施するつもりはない
- 4 企業の社会的責任として、経費がかかったとしても積極的に温暖化対策を実施すべきだ
- 5 その他()

問9 昨年、全ての国が参加する初めての国際的枠組みが採択され、我が国も新たな温室効果ガス排出削減目標を掲げました。この削減目標について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 全く知らない
- 2 日本が削減目標を掲げたことは知っているが、目標数値までは知らない
- 3 日本が削減目標数値を知っている(部門別の目標数値までは知らない)
- 4 日本が掲げた削減目標数値の他、部門別(産業部門、業務その他部門、運輸部門、家庭部門等)の目標数値も知っている

問10 高知県では、平成 22 年度に策定した「高知県地球温暖化対策実行計画」に基づき、地域の温室効果ガス排出量を 1990 年度と比較して、2020 年度に 31%削減するという目標に向けて取組を進めていますが、このことについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 知っている(計画や目標にも一通り目を通した)
- 2 計画が策定・公表されたことは知っていたが、目標数値や内容については知らない
- 3 県の地球温暖化対策計画があることを知らなかった
- 4 県が温暖化対策をしていることを知らなかった

問11 地球温暖化について、貴事業所ではどこから情報を入手していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 新聞
- 2 テレビ・ラジオ
- 3 本・雑誌・その他刊行物
- 4 環境省や地球温暖化防止活動推進センターなどの省庁のホームページ
- 5 県のホームページ
- 6 その他()

3. エネルギー管理状況に関する質問

問12 貴社のエネルギー使用量の管理状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 エネルギーの総使用量を記録しており、CO2排出量も把握している
- 2 エネルギーの総使用量を記録しているが、CO2排出量は把握していない
- 3 一部のエネルギーの使用量は記録しているが、総使用量は把握していない
- 4 エネルギーの使用量は全く把握していない
- 5 その他()

問13 貴社では地球温暖化対策のために環境マネジメントシステムを策定していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 ISO14001 を取得している
- 2 エコアクション 21(EA21)を取得している
- 3 独自の環境マネジメントシステムを策定している
- 4 策定していない

※1 環境マネジメントシステム:組織や事業者が、その運営や経営の中で自主的に環境保全に関する取組を進めるにあたり、環境に関する方針や目標を自ら設定し、これらの達成に向けて取り組んでいく体制・手続き等の仕組み

※2 ISO14001:持続可能性の考えのもと、環境リスクの低減および環境への貢献と経営の両立を目指す環境マネジメントシステムの国際規格

※3 エコアクション 21:ISO14001 をベースとしつつ環境省が策定した、中小事業者向けの環境経営システム

問14 問13で1、2、3に回答された方は、記載されている目標数値を記入してください。

記入例：〇〇年度を基準として、△△年度までに□□を☆☆低減する。

問15 問13で1、2、3に回答された方は、PDCAサイクルについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

PDCA サイクルとは

管理業務を円滑に進める手法の一つ。Plan(計画)→ Do(実行)→ Check(評価)→ Act(改善)→ Plan→…と4段階を繰り返すことによって、業務を継続的に改善する。

- 1 PDCAを実施しており、効果的に運用ができています
- 2 PDCAを実施しているが、あまり効果的な運用ができていない
- 3 実施体制を作っていない

問16 問13で1、2、3に回答された方は、環境マネジメントシステムの運用により、エネルギー使用量の削減に効果がありましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 大いに効果があった
- 2 少し効果があった
- 3 効果がなかった
- 4 わからない

問17 地球温暖化対策を進めるために、社内に責任者や担当者は定めていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 責任者や担当者を定めている
- 2 責任者や担当者は定めていない



未来の
ために、
いま選ぼう。

4. 地球温暖化対策の取組に関する質問

問18 次に掲げる施設改修などのハード的な取組について、貴事業所での実施状況として各項目の該当する番号に○をつけてください。

| 取組内容 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---------------|---------------------------------------|------------------------|---------|-----------|---------------|-------|
| | | (実施後10年以内) 既に実施している | 実施予定である | 実施を検討している | い 実施する予定はな | 該当しない |
| 省エネルギー改修 | LED照明への更新 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 省エネルギー性能の高い空調機器(熱源機器やパッケージエアコンなど)への更新 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 省エネルギー性能の高い給湯機器(ボイラ、給湯器など)への更新 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 冷温水・冷却水ポンプや給排水ポンプ、送風ファンなど動力機器の高効率化 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 高効率トランスなど電源設備の高効率化 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | BEMS※1やデマンド監視装置などの導入 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | ESCO 事業※2などの総合的な省エネルギー改修 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | サッシ、外壁、屋根など建物の断熱性向上のための改修 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)※3化の導入 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | その他の省エネルギー化に向けた改修等 () | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 再生可能エネルギー導入など | 太陽光発電システムの導入 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 太陽熱利用システム(太陽熱温水器など)の導入 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | バイオマスエネルギー(バイオマスボイラ・ストーブなど)の導入 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 天然ガスや燃料電池※4を使用したコージェネレーションシステム※5の導入 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 地中熱利用システムの導入 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | その他再生可能エネルギーの導入 () | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

※1 BEMS:「ビルディング・エネルギー・マネジメント・システム」の略で、ビルの機器・設備等の運転管理によってエネルギー消費量の削減を図るためのシステムのこと

※2 ESCO 事業:「エネルギー・サービス・カンパニー」事業の略で、省エネルギー改修にかかる全ての経費を光熱水費の削減分で賄うことを基本とする事業で、事業者は省エネルギー診断をはじめとするサービス一式を提供し、また、導入による省エネルギー効果を保証する

※3 ZEB:「ゼロ・エネルギー・ビル」の略で、建築物・設備の省エネ性能を向上し、太陽光発電等の再生可能エネルギーの利用により、年間のエネルギー消費量が正味でゼロとなる建築物

※4 燃料電池:水素と酸素を化学反応させることで電気と熱を発生させる発電装置

※5 コージェネレーションシステム：発電を行うとともに得られた熱を給湯システムや冷暖房などに利用するシステム
 問19 次に掲げる施設や機器の運用などのソフト的な取組について、貴事業所での実施状況として各項目の該当する番号に○をつけてください。

| 取組内容 | 1 | 2 | 3 | 4 |
|---|--------|----------|------------|---------|
| | 実施している | 時々実施している | あまり実施していない | 実施していない |
| エネルギー使用量や光熱水費の増減状況を把握し、増減要因の分析や対処法の検討を行っている | 1 | 2 | 3 | 4 |
| クールビズを実施している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ウォームビズを実施している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 「省エネ法」の管理標準や運用マニュアルなど、施設や設備・機器の運用に明確なルールを設定している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 施設運用方法などを職場で話し合い、定期的に見直している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 省エネ診断を実施している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 省エネ機器や再生可能エネルギーの新情報や補助制度等には常に目を通し、事業所への導入可能性を検討している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 省エネ設備への買い替えを提案している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 従業員に向けて定期的に地球温暖化や省エネに関する教育を実施している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 従業員に外部の省エネセミナーなどへの参加を呼び掛けている | 1 | 2 | 3 | 4 |
| リユース、リデュース、リサイクル(3R)を徹底している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| グリーン購入※を実施している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 職務の合理化など間接的な省エネルギー化への取組も実施している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| その他() | | | | |

※ グリーン購入：製品やサービスを購入する際に、環境を考慮して、必要性をよく考え、環境への負荷ができるだけ少ないものを選んで購入すること

問20 貴事業所で省エネルギー化や再生可能エネルギー導入などの地球温暖化対策の実施にあたり課題となっていることについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 省エネルギー化や再生可能エネルギーの導入にかかる初期コストが高い
- 2 人員などの問題によりエネルギー管理や地球温暖化対策などを検討する余裕が無い
- 3 費用対効果の高い地球温暖化対策の手法の選定方法が分からない
- 4 手を付けられる範囲はすべて実施した
- 5 その他 ()

問21 どのような環境を整えば温暖化対策が進むと考えられますか、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 地球温暖化問題の重大性や緊急性について正しい知識の普及
- 2 経営者の意識を高める
- 3 地球温暖化問題に関する社員教育の充実
- 4 ビルオーナーとテナントとの連携の強化
- 5 地球温暖化対策を確実に実施している団体への世間や顧客からの高い評価
- 6 業界ごとの自主的な削減計画の策定
- 7 その他()

5. 移動の低炭素化に関する質問

問22 社用車の新規購入・更新に関する規定等について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 社用車は、低燃費車を購入するという規定がある
- 2 特に規定はないが、低燃費車を購入するように決めている
- 3 特に低燃費車を選ぼうという意識はない
- 4 そもそも社用車がない
- 5 その他()

※ 低燃費車：電気自動車(EV)やハイブリッド自動車(HV・PHV)などの燃料消費量の少ない車を指す。国土交通省の「エネルギー使用の合理化に関する法律」に基づく燃費基準を達成している場合、燃費基準達成車ステッカーが貼付されている。

問23 社用車は何台あり、その内何台が低燃費車ですか。

社用車： 台中、 低燃費車： 台

問24 今後社用車に低燃費車を増加させていくにあたり、課題は何ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 欲しいボディ形状や排気量の車に低燃費車の設定がない
- 2 初期投資が高い
- 3 バッテリーの寿命など、長期間使用するための信頼性が不十分
- 4 電気自動車の場合において、航続距離の短さ
- 5 地球温暖化対策のために積極的に低燃費車を選択するという意識が不十分
- 6 低燃費車を積極的に導入していることに対する顧客や世間の評価が低い
- 7 その他()



未来の
ために、
いま選ぼう。

問25 電気自動車(EV、PHEV)を使用している方にお聞きします。県内の充電スタンドにおいて、今後改善を期待することは何ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 設置場所の少なさ
- 2 1か所あたりの充電スタンド数の少なさ
- 3 充電にかかる時間の短縮（理想の時間はどのくらいですか→ 分）
- 4 操作法のわかりにくさ、煩雑さ
- 5 どこにあるのかのわかりづらさ
- 6 その他()

問26 そのほか、車(移動)の低炭素化について、取り組んでいるものは何ですか。あてはまる番号1つに○をしてください。

- 1 従業員へエコドライブを呼び掛けている
- 2 従業員へエコドライブに関する講習を実施している
- 3 出張、通勤にはなるべく公共交通機関を使用するよう呼び掛けている
- 4 通勤に公共交通機関を使用する場合には、通勤手当を厚くしている
- 5 特に何もしていない
- 6 その他()

6. 行政に対する要望等

問27 今後、地球温暖化対策を進めるために、行政は具体的にどのような施策に取り組むべきだと考えますか。以下の回答の中から、優先順位が高いものから5つ選んでください。

- 1 LED以外の照明の販売禁止、低炭素車以外の販売禁止などの規制の強化
- 2 再生可能エネルギーの普及拡大に向けた、発電事業者に対する二酸化炭素排出規制の強化
- 3 炭素税(化石燃料の炭素含有量に応じて使用者に課す税金)の導入・強化
- 4 ZEBや電気自動車等に対する減税の充実
- 5 ZEBや電気自動車等に対する補助の充実
- 6 空調設備やOA機器等の性能向上に向けた技術革新に対する支援の強化
- 7 太陽光発電、風力発電、バイオマスエネルギーなど再生可能エネルギーの導入促進
- 8 水素などの新しい低炭素エネルギーの研究支援、実用化に向けた実証
- 9 コンパクトでエネルギー消費の少ないまちづくり(公共交通の充実・低炭素化、自転車専用道の整備等)の推進
- 10 スマートグリッド(電力の需給を制御し最適化することで、エネルギーの地産地消を実現する送電網)の実現に向けた実証
- 11 二酸化炭素削減認証制度※に関連した排出量取引制度の推進
- 12 地球温暖化問題に関するシンポジウム、イベント等の啓発の強化
- 13 教育現場での地球温暖化に関する教育の充実・強化
- 14 公共交通機関の利用促進やマイカー利用抑制、低燃費車の普及促進の呼びかけ
- 15 電気自動車の充電スタンド、燃料電池車の水素ステーション等の設置強化

⇒ 回答は次頁に続きます

- 16 省エネルギー化や地球温暖化対策の専門の相談(支援)体制の充実
- 17 省エネ化または温室効果ガス削減に関する具体的な事例や施策などの情報提供
- 18 企業の地球温暖化対策に関する活動への評価・表彰
- 19 森林吸収源対策の推進
- 20 その他()

※ 二酸化炭素削減認証制度:省エネ機器の導入や森林経営等の取組による温室効果ガスの排出削減量や吸収量をクレジットとして国が認証する制度。クレジットは売買可能。

優先順位 1() 2() 3() 4() 5()

問28 「高知県ならではの地球温暖化対策」としては、どのような対策が考えられますか。ご意見等ございましたらご自由にお書きください。

(例)よさこい祭りをできるだけ低炭素化する。
高知の特徴を活かして、〇〇〇〇を実施する。

問29 その他、高知県の地球温暖化対策に関してご意見等ございましたらご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒に封入の上、投函してください。

